



平成25年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年9月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 学情

コード番号 2301 URL <http://company.gakujo.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 清和

問合せ先責任者(役職名) 管理部ゼネラルマネージャー (氏名) 瀬川 哲矢

TEL 06-6346-6830

四半期報告書提出予定日 平成25年9月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第3四半期の業績(平成24年11月1日～平成25年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第3四半期	1,869	9.6	108	404.7	210	93.4	127	433.5
24年10月期第3四半期	1,705	△15.5	21	△67.1	108	△26.3	23	△70.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第3四半期	10.36	—
24年10月期第3四半期	1.92	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年10月期第3四半期	5,394	—	4,876	—	90.4	395.55
24年10月期	5,420	—	4,810	—	88.7	390.19

(参考) 自己資本 25年10月期第3四半期 4,876百万円 24年10月期 4,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年10月期	—	5.00	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	28.5	265	203.7	380	88.3	220	135.9	17.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年10月期3Q	15,560,000 株	24年10月期	15,560,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年10月期3Q	3,232,082 株	24年10月期	3,232,043 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年10月期3Q	12,327,934 株	24年10月期3Q	12,462,291 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料の3ページ「1. (3)業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。なお、実際の業績等は今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成24年11月1日～平成25年7月31日)におけるわが国経済は、平成26年3月期決算企業の平成25年4～6月期連結決算において、円高修正や国内消費の回復に伴い連結経常利益が前年同期に比べ42%増加するなど、企業収益の拡大ピッチが上がってきました。特に非製造業の利益は金融危機前を上回って最高水準となる一方、主力製造業の業績が上向いて人やモノの動きが活発になり、国内景気にプラスの作用が広がり始めております。

このような状況の中、当社におきましては、新卒採用市場の流れが「買い手市場」から「売り手市場」に転換したことにより市場全体が活況となり、採用に苦戦する企業が増加したことで主力の「就職博」を中心に順調に売上高を伸ばすことができました。また、第2四半期に引き続き中途採用ニーズの高まりも旺盛で、内需関連をはじめとした幅広い業種において採用意欲が強く、特に関東地区を中心に20代の若手人材の人手不足が深刻化しており、20代の若手人材専門就職サイト「Re就活」の売上高も好調に推移しました。

一方で、公的分野商品につきましては「新卒者就職応援プロジェクト」の売上高が想定を下回ることとなり、その反面原価は、当初想定どおりとなったため利益において第2四半期の経常利益から減少する結果となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、18億69百万円(前年同期比109.6%)、経常利益は2億10百万円(前年同期比193.4%)となりました。

なお、当社の主たる事業である「就職情報事業」については、次のとおりであります。

○就職情報事業

当第3四半期累計期間(平成24年11月1日～平成25年7月31日)における採用市場につきましては、円安を起点とする景気回復の動きが雇用にも広がり始め、自動車など輸出型産業を中心に企業が求人を増やし、平成25年6月の有効求人倍率が0.92倍と平成20年6月以来の水準を回復し、完全失業率も4年8ヶ月ぶりに4%を下回る3.9%となるなど、雇用環境の改善が鮮明となる中で推移しました。

そのような中、新卒採用市場におきましては、「買い手市場」から「売り手市場」に転換したことにより、企業における応募学生の母集団や会社説明会への参加が、昨年に比べ30%～40%以上減少しているケースが頻出し、苦戦する企業が5月以降続出しました。とりわけ当社の主力商品である「就職博」の引き合いは活発化し、東京・大阪では数年ぶりに「完売」するケースも出るなど、当第3四半期累計期間の参加企業ブース数は、前期第3四半期累計期間の1,546ブースから2,120ブース(前年同期比137.1%)となり、売上高は7億17百万円(前年同期比135.5%)となりました。また、20代の若手人材専門就職サイト「Re就活」も、サービス業・小売業・IT産業を中心とした深刻な人手不足を背景に好調な受注が継続し、売上高は2億38百万円(前年同期比172.5%)となりました。併せて「学情ナビ」につきましても、新規企業からの発注と既存顧客からの追加発注等が増加し、売上高は2億71百万円(前年同期比114.6%)となり、主力3商品合計の売上高は、12億28百万円(前年同期比135.6%)と大変好調に推移しました。しかしながら、公的分野商品の影響により、当第3四半期累計期間における就職情報事業全体の売上高は、17億50百万円(前年同期比111.3%)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産の残高は、前事業年度末と比べ25百万円減少し、53億94百万円となりました。

(流動資産)

当第3四半期末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べ39百万円減少し、24億42百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少48百万円、受取手形及び売掛金の増加37百万円、繰延税金資産の減少33百万円があったことによるものです。

(固定資産)

当第3四半期末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べ13百万円増加し、29億52百万円となりました。これは主に、保険積立金の増加10百万円があったことによるものです。

(流動負債)

当第3四半期末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べ1億26百万円減少し、2億31百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少1億8百万円があったことによるものです。

(固定負債)

当第3四半期末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べ34百万円増加し、2億87百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の増加39百万円、退職給付引当金の減少4百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期末における純資産の残高は、前事業年度末と比べ66百万円増加し、48億76百万円となりました。これは、四半期純利益1億27百万円、配当金の支払い1億23百万円、その他有価証券評価差額金の増加61百万円があったことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期の業績予想につきましては、平成25年4月22日に公表しました通期業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,574,776	1,526,593
受取手形及び売掛金	300,153	337,154
有価証券	504,870	502,580
未成制作費	8,090	13,666
前払費用	36,111	20,469
未収還付法人税等	—	13,885
繰延税金資産	46,796	13,273
その他	11,256	14,995
貸倒引当金	△429	△108
流動資産合計	2,481,625	2,442,510
固定資産		
有形固定資産		
建物	657,484	657,884
減価償却累計額	△255,793	△268,941
建物(純額)	401,691	388,943
構築物	6,159	6,159
減価償却累計額	△4,875	△5,012
構築物(純額)	1,284	1,147
機械及び装置	3,428	3,428
減価償却累計額	△2,713	△2,789
機械及び装置(純額)	714	638
工具、器具及び備品	30,818	27,532
減価償却累計額	△22,014	△18,706
工具、器具及び備品(純額)	8,804	8,825
土地	526,457	526,457
有形固定資産合計	938,951	926,013
無形固定資産		
ソフトウェア	94,481	88,159
電話加入権	6,505	6,505
無形固定資産合計	100,986	94,665
投資その他の資産		
投資有価証券	1,763,338	1,772,268
差入保証金	32,404	38,059
保険積立金	93,825	103,882
その他	16,340	24,362
貸倒引当金	△7,050	△7,050
投資その他の資産合計	1,898,857	1,931,522
固定資産合計	2,938,796	2,952,200
資産合計	5,420,422	5,394,711

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	68,553	110,134
未払金	22,006	28,427
未払法人税等	108,489	—
賞与引当金	—	36,600
その他	158,674	56,120
流動負債合計	357,723	231,282
固定負債		
長期未払金	217,800	217,800
繰延税金負債	9,113	48,610
退職給付引当金	4,787	—
長期預り保証金	20,814	20,760
固定負債合計	252,514	287,170
負債合計	610,238	518,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,000	1,500,000
資本剰余金	1,661,326	1,661,326
利益剰余金	3,081,657	3,086,080
自己株式	△1,460,452	△1,460,465
株主資本合計	4,782,531	4,786,941
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,652	89,316
評価・換算差額等合計	27,652	89,316
純資産合計	4,810,184	4,876,258
負債純資産合計	5,420,422	5,394,711

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
売上高	1,705,063	1,869,235
売上原価	963,653	992,068
売上総利益	741,409	877,166
販売費及び一般管理費	719,818	768,192
営業利益	21,591	108,973
営業外収益		
受取利息	2,044	1,641
有価証券利息	47,635	53,649
受取配当金	5,197	6,850
受取家賃	37,119	36,968
その他	3,363	9,604
営業外収益合計	95,360	108,714
営業外費用		
不動産賃貸原価	7,209	6,955
その他	1,148	709
営業外費用合計	8,357	7,665
経常利益	108,594	210,022
税引前四半期純利益	108,594	210,022
法人税、住民税及び事業税	78,579	43,388
法人税等調整額	6,079	38,931
法人税等合計	84,658	82,320
四半期純利益	23,935	127,702

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の主たる事業は就職情報事業であり、その他の事業の売上高、セグメント利益等の金額は、全事業セグメントの合計額に占める割合が著しく低いため、記載を省略しております。